

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公開番号】特開2020-168561(P2020-168561A)

【公開日】令和2年10月15日(2020.10.15)

【年通号数】公開・登録公報2020-042

【出願番号】特願2020-124416(P2020-124416)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の内容を制御する主制御装置と、

入賞口に遊技球が入球したことに基づいて賞球の払出しを実行可能な払出制御装置と、
を備え、

前記主制御装置は、

遊技中に抽選契機が発生すると、所定の抽選を実行する抽選実行手段と、

第1位置を選択させる第1操作、又は、第2位置を選択させる第2操作を少なくとも含む切替操作を実行可能な操作手段と、

前記所定の抽選を実行可能な第1状態、又は、前記所定の抽選の当選確率に関する設定値を参照可能な第2状態のいずれかを少なくとも設定可能な設定手段と、を有し、

前記設定手段は、

前記第1操作に応じて前記第1状態を設定可能であり、前記第2操作に応じて前記第2状態を設定可能であり、

前記第1状態に設定されている状態で前記第2操作が実行されても前記第2状態に移行させない一方で、前記第2状態に設定されている状態で前記第1操作が実行されると前記第1状態に移行させることが可能であり、

前記払出制御装置は、

前記第1状態に設定されている状態で前記入賞口に遊技球が入球すると前記賞球の払出しを実行する一方で、前記第2状態に設定されている状態で前記入賞口に遊技球が入球すると前記賞球の払出しを実行しないことを特徴とする遊技機。